

吾北幼稚園

本園は「自然や人とのかわりを通して心ゆたかややさしくたくましい子どもを育てる」を教育目標に、子どもたちが毎日ここに笑顔で、明日もまたいっばい遊びたい！と思えるように職員一同温かい保育を心がけています。

☆ツリーハウスに行ったよ

吾北地区にお住いの川村隆博さんが自宅に造ったツリーハウスに、保育園の4・5歳児と共にバスで出向きました。

大きな榎木を利用した素敵な家に子どもたちは「すごいね」とビック



リ！昔はムササビが住んでいたという巢や剥製も見せてくれました。川村さんは、子どもたちにわかりやすいように、出来上がるまでの過程の写真やパネルに貼ったり、苦労した点や工夫した点を説明したりしてくれました。

当たり前のように周りには自然がありますが、ツリーハウスを見学したことで、自然を身近に感じたり、大きくなったら自分も造ってみたいと思ったりする貴重な体験ができました。

☆本川へき地保育園の友達が遊びに来てくれたよ

本川へき地保育園の3・4・5歳児が遊びに来てくれました。当日は雨で室内での遊びになりましたが、一緒に沢蟹やザリガニを見たりダンスを踊ったり給食を食べたりして楽しい交流ができました。



本川の沢蟹は白いようですが、吾北の朱色の沢蟹を珍しそうに見ていました。今後もこういった交流を大切に続けて行きたいです。

吾北小学校

◆防災訓練・救急蘇生法訓練
(地域の方との交流会)

吾北小学校では、毎年夏のプール開放に伴い保護者の方がプール監視の事前準備のためPTA主催の「救急蘇生法」の講習会を行っています。今年の6月11日は救急蘇生法だけではなく、地域の方と協働で防災訓練を行いました。昨年度、自主防災会の方から児童と防災について一緒に活動はできないだろうかと声がかかり、PTAと検討した結果、6月の救急蘇生法の講習会と併せて実施することにしました。保護者や児童、地域の方と非常食を試食したり、水消火器の使用やバケツリレーをしたりして消火訓練を行いました。

保護者や地域の方も子どもたちと一緒に非常食を試食し、おいしかったとたくさんの方から感想をいただきました。また、救急蘇生法も今年度は、高学年児童が参加し、保護者、地域の方、教職員も一緒に体験しました。児童からは「初めて蘇生法をして良かった」と感想がありました。

した。低学年は、図書室で防災に関するDVDを視聴し、防災に関するクイズなどの学習をしました。

このように保護者をはじめ、地域の方や消防団、消防署員さんなどたくさんの方々協力いただき、初めて防災訓練を実施できました。まずは交流から始めようと話し合う中で実施しましたが、協働できたことありがとうございました。

毎年たくさんの方の体験を地域のご協力をいただき、行うことができます。今年度もよろしく願います。

【児童の感想より】

防災訓練がありました。始めに非常食を食べました。非常食は米がパサパサしていたけれどおいしかったです。

